

“石から始まる未来”をのぞいてみよう



碎石製造販売



製造・流通・販売のトータルパワー

岡本グループ

OKAMOTO GROUP

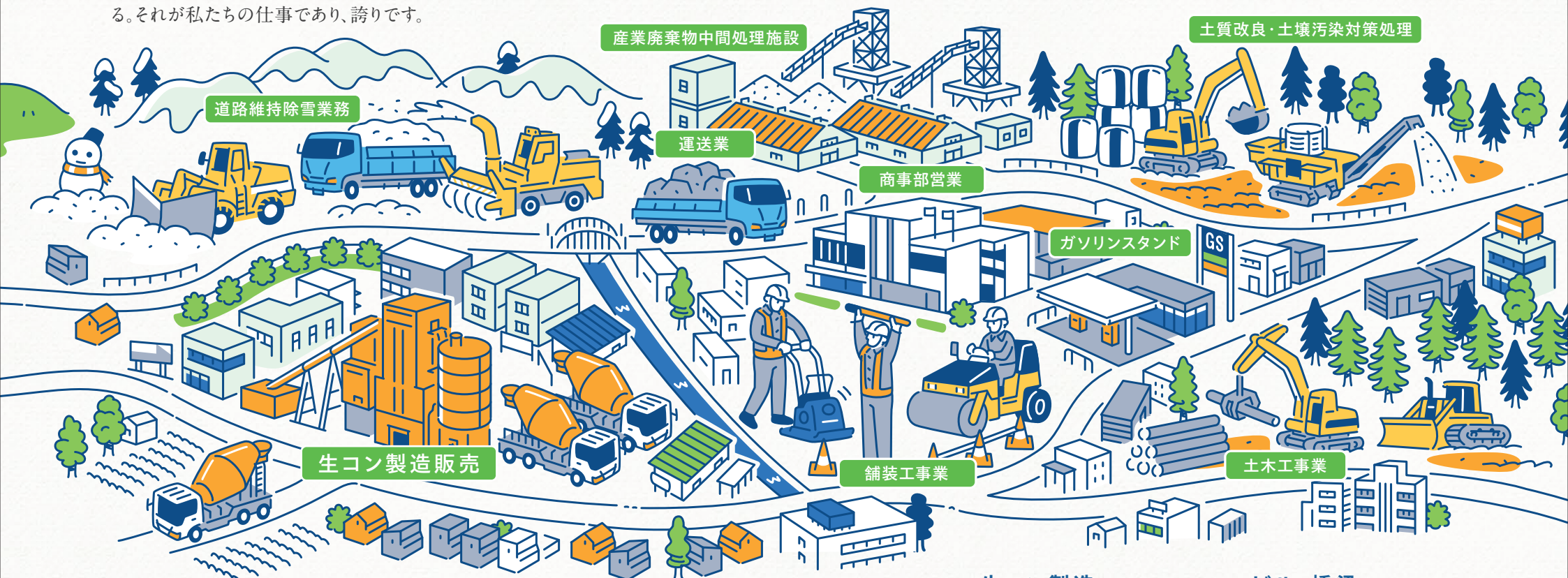
石と共に生き、よりよい社会づくりをささえる

北海道・茨城県にある7ヵ所の砕石場。ここで採れる“石”こそが、私たち岡本グループの原点です。大地の恵みを活かし、砕石を生み出す——そこから、私たちの仕事は始まります。

砕かれた石は、路盤材や生コンクリート・アスファルト合材の材料として、道路や橋、建物の基礎へと姿を変えます。目には見えないところで、まちを支え、暮らしを守る。それが私たちの仕事であり、誇りです。

豊平川のほとりにある本社を起点に、“石のチカラ”が街中へと広がっていく。砕石・生コン・建設・物流・リサイクル——それぞれの事業が連携し、地域を動かす仕組みをつくっています。

岡本グループは、石と共に生き、挑戦を続ける企業です。70年の歩みを経て、これからも、より良く、持続的な社会の礎を築いていきます。



〈岡本グループの事業領域〉

砕石

山の石を爆薬や掘削機で掘り出す。破碎・選別を行い土木・建築資材へ。

商社

土木・建築資材をお客様の工程に合わせ、最適な調整を行う。

運搬

砕石・砂をダンプカーなどで生コン工場・土木工事現場へ輸送。

生コン製造

お客様の要望に合わせた強度通りに、材料を正確な割合で計量し練り混ぜる。

ビル・橋梁

納められた生コンクリートがビル・橋梁の基礎材として。

建設

道路の路盤材として、河川の護岸や斜面補強材として。

舗装

道路舗装に使用するアスファルト合材の材料として。



本社新社屋の屋上にて撮影

見えないところで、まちを、人を支える。
それが、私たちの誇りです。

MESSAGE | ごあいさつ

社会の土台をつくり、 未来へつなぐ仕事。

岡本グループの仕事は、派手ではなく、普段はあまり目に留まりません。でも、私たちが手がける砕石や生コンクリートは、道路や橋、街の下に確かに存在しています。誰もが毎日使っている社会の基盤を、目には見えないところで支えている——それが、私たちの役割であり、誇りです。

この会社には、「作る」「運ぶ」「届ける」「施工する」という四つの機能があり、製造から輸送、販売、施工まで、互いに補い合いながら事業を前に進めています。この総合力が岡本グループの強みであり、様々な職種で経験を重ね、成長することができます。

創業以来大切にしている「事業永遠」という言葉があります。規模を追わず、地に足を



つけて誠実に事業を続けていく意思です。派手な成長よりも、地域に根ざし、未来へ向かって歩み続けることを大切にし、ICTの活用や資源のリサイクルなど、自然と調和した事業を追求していきます。

そしてこれからは、次の世代とともに歩んでいきたい。ものづくりの現場に誠実に向き合い、社会の基盤を支えることに誇りと喜びを感じられる人と出会いたい。あなたの力が、未来を創造するその一歩になる。私たちはそう信じています。

岡本ホールディングス株式会社

岡本興業株式会社

代表取締役社長 岡本 敏秀

人が動かし、人が届ける。 そこに“仕事の価値”がある。



私たちの仕事は、石や生コンといった素材を“届ける”ことです。ただモノを運ぶのではなく、「どこに」「いつ」「どんな形」で届けるか。地形や距離、現場の進捗まで考え抜き、最適な提案をする——まさに“調整力”の仕事です。製造、営業、管理、全ての仕事は、人と人との関係で成り立っています。訪問や挨拶の一つひとつ、小さな気づきの積み重ねが信頼をつくる。数字や結果を追う前に、誠実に人と向き合う。その姿勢こそが、私たちが大切にしている働き方です。

2024年に完成した新社屋には、「働く場を心地よく」という想いを込めました。風が通り、光が差し込み、自然を感じながら働ける空間です。執務スペースだけでなく、社員が

リラックスできるラウンジや気軽に打ち合わせができる円卓スペースを設けています。

制服や働き方の見直しも、社員一人ひとりの声を活かしています。「こうしたい」「こうしたほうがいい」という意見をすぐ形にしていく。現場からの気づきを大切にし、変化を恐れずに挑戦する。それが岡本グループの文化であり、これからの時代に必要な“人の力”だと思っています。

大和建設運輸株式会社

北信産業株式会社

代表取締役 岡本 崇行

INTERVIEW 入社のかきかけや仕事の魅力など語ってもらいました。職員のリアルな声をお届けします!



生コン事業部
主任

山谷 孟史

Yamaya Takefumi

2015年入社

出身校: 札幌学院大学
経営学部会計ファイナンス学科



INTERVIEW 01

「やってみたら、見えてきた。」
— 未知の世界が、自分の道になった。

Q 警察官志望から
生コンクリートの現場へ!?

入社して10年になります。今は生コンクリートの試験室で品質管理を担当しており、現場にて採取した生コンクリートの強度やスランプ(やわらかさ)などを測って品質を確認し、建設の基盤を支える材料を日々の試験で確かめています。

もともとは警察官を目指していましたが、就職活動で岡本グループに出会い、安定した環境で「まずやってみよう」と思ったのが入社のかきかけです。最初は何もわからない中、先輩や他社の技術者に教わりながら仕事を覚えました。やがて「やらなきゃ」ではなく「もっと知りたい」に変わっていったのです。振り返ると、あの「やってみる勇氣」が今の自分の原点です。



Q 責任と誇りを感じる今が、
一番楽しい。

今は試験室の中でも現場を任される立場になりました。生コンクリートは気温や湿度で性質が変わるため、判断には経験が必要です。「この生コンクリートを現場で使って良いか」を自分が決める— その一つひとつの判断が、建設の安全を支えていると日々実感しています。

次の目標は「コンクリート主任技士」の資格取得。会社の支援がしっかりとあるので、働きながら学び、成長することができます。

これから入ってくる人たちは、「まずやってみよう」と伝えたい。向いているかどうかは、やってみないとわからない。でも、その先に見える景色はきっと想像以上におもしろいと思います。



INTERVIEW 02

正確さは、誠実さから生まれる。

Q 数字の向こうにあるのは、人の信頼。

私は、生コンクリートの試験室で品質の確認を担当しています。強度やスランプなどの数値を測り、設計どおりの性能が出ているかを確認する。地味に見えるかもしれませんが、その結果の一つひとつが現場の安全を支えています。

私は中途入社で、以前は東京で同じ生コンの仕事に就いていました。その時の経験は今に続いており、どこで働くかよりも「何を目的に」「どう働くか」が大切だと思っています。

岡本グループでは、数字の正確さを求めるだけでなく、人との信頼を大事にする姿勢が根づいています。建設業という厳しいイメージを持つ人もいますが、実際はチームで支え合う温かい職場です。現場や製造担当と話しながら、伝え方ひとつで現場の判断が変わる。その瞬間に、「人の仕事」の面白さを感じます。



生コン事業部
係長

瀬川 一希

Segawa Kazuki

2018年入社

出身校: 札幌工業高校
土木科

Q 特別な仕事じゃない。
でも、誠実に続ける人が輝ける仕事。

試験の仕事は、派手ではありません。けれど、建設の現場には欠かせない役割です。一つひとつの試験データが積み重なり、街の建物や道路につながっていく。その過程に、自分の責任と誇りを感じます。

資格や経験がなくても、続けていくうちに技術は身につきます。大切なのは、どんなときも誠実に向き合うこと。困っている人がいれば、自然と声をかける。そんな温かい空気が、この職場にはあります。派手ではないけれど、確かな信頼を支える。それが、この仕事の一番の魅力です。



札幌事業部
課長

山田 悠太

Yamada Yuta

2010年入社

出身校:北海道環境福祉専門学校
環境保全学科

INTERVIEW 03

売るより、つながる。 人と現場を結ぶ仕事

Q 話すより、聞くことから。

相手の立場で考えるのが、営業の基本。

営業というと、売り込みや飛び込みを想像する人もいるかもしれませんが。でも、岡本グループの営業はまったく違います。建設会社や職人さんと長く信頼を築くことが仕事の中心です。

入社して感じたのは、“聞く力”の大切さです。相手の困りごとや現場の事情を理解し、何が必要なのかを一緒に考える。それが本当の意味での営業だと思います。もちろん、納期調整やトラブル対応など大変なこともあります。信頼を得られたときのやりがいは格別です。

たとえば以前、工期のずれで納品が難しくなったとき、お客様に厳しく叱られながらも真摯に対応し、最後には「次も頼む」と言ってもらえた。あの瞬間、営業という仕事の価値を実感しました。

Q チームで支える営業。 人と人のつながりが成果を生む。

岡本グループの営業には、目標値はあっても個人ノルマ設定がありません。数字を一人で追うのではなく、部署全体で目標を共有し、チームとしてお客様を支えていくスタイルです。「営業＝ひとりで頑張る仕事」ではなく、“チームで信頼を築く仕事”なのです。

社内の雰囲気とても穏やかで、困ったときには誰かが必ず助けてくれる。部署の垣根を越えて相談できる環境があるから、安心して仕事に打ち込めます。

残業はほとんどなく、仕事を終えてからの時間も自分のために使えます。私は早い時期に家を購入し、家族との時間も大切にできています。

オンとオフの切り替えがしやすく、仕事と生活のバランスを保ちながら、人とのつながりを育てていく。そんな日々が、今の自分の成長につながっています。

INTERVIEW 04

思い描いた道じゃなくても、 ここで見つけた“自分らしい仕事”。

Q リスキングレベルの配置転換。 それが成長につながる。

大学では電気を学び、学んだ技術を社会に活かせる仕事をしたいと考えていました。電気関連の企業を志望している中で岡本グループと出会い、まったく違う業界にもかかわらず、話を聞くうちにその“人の温かさ”や誠実な社風に惹かれ、技術とは違う形で社会を支える仕事もあると感じ、この会社を選びました。

入社後は碎石現場に配属され、重機を動かしたり、発破作業に携わったりと、まさにダイナミックな仕事の日々。自然の中で大きなものをつくるスケール感に魅了されながら、技術や知識を磨いてきました。

しかしながら、入社8年目に転機が！これまでの経験を活かしながら、事務部門で新しい仕事に挑戦することになったのです。最初は戸惑いもありましたが、今では「頭を使うものづくり」としてやりがいを強く感じています。

建設事業部
主任

皆川 光仁

Minakawa Mitsuhiro

2013年入社

出身校:北海道科学大学
(旧北海道工業大学)
創生工学部
電気デジタルシステム学科

Q 人を見てくれる会社だから、 新しい挑戦も前向きになれる。

現在の部署では、役所への申請や工事関係の書類づくりなど、法令や数字を扱う業務が中心です。全くの未経験から始めましたが、まわりの先輩が丁寧に教えてくれて、安心して学べました。少しずつコツをつかみ、今では工事チームの調整役として仕事を任されています。

岡本グループの良さは、「一度決めた道を変えてもいい」と思わせてくれるところ。現場の経験を活かしながら、新しい分野に挑戦できる柔軟さがあります。会社全体に“見守りながら育てる”雰囲気があるので、安心して自分のペースで成長できます。

新しいスキルを身につけていくのは簡単ではありませんが、挑戦するたびに、自分の中に新しい視点が増えていくのを感じる。「自らは視野を広げ、適正を見てくれる会社」だからこそ、働くことを前向きに楽しめています。





1 ココを 知って!! 女性社員が 実は多い職場

製造業・建設業=男性の職場というイメージがあるかもしれませんが、岡本グループでは多くの女性が活躍しています。事務だけでなく、ドライバーなどの技術職でも女性が増加中。女性ならではの丁寧さやコミュニケーション力を活かして、チームの中心として働ける環境があります。

3 ココを 知って!! 有給休暇が 取りやすい、 働きやすい会社

会社全体で“休みやすさ”を大切にしています。連休前後には有給休暇取得を推奨し、仕事とプライベートのメリハリを確保。しっかり休めるからこそ、日々の仕事にも前向きに取り組める職場です。

4 ココを 知って!! “いつでも話せる” 社長がいる職場

岡本グループは、**社長との距離が本当に近い**会社です。社長室のドアは常に開いていて、誰でも気軽に相談できます。現場で感じた小さな気づきや、働き方のアイデアがすぐに届き、実際に“制服の自由化”など、社員発信の提案が形になることも多くあります。上下の壁が低く、相談しやすい雰囲気があるからこそ、若手でものびのび挑戦でき、成長のスピードも自然と早くなります。



岡本グループの ココを 知って!! 5選

2 ココを 知って!! 四季を感じる 新社屋が魅力

2024年に完成した本社は、光と風が通る開放的なオフィス。窓の外には山並みと川が広がり、春夏秋冬の景色を感じながら働けます。静かな環境で集中しつつ、自然がすぐそばにある心地よさが魅力です。



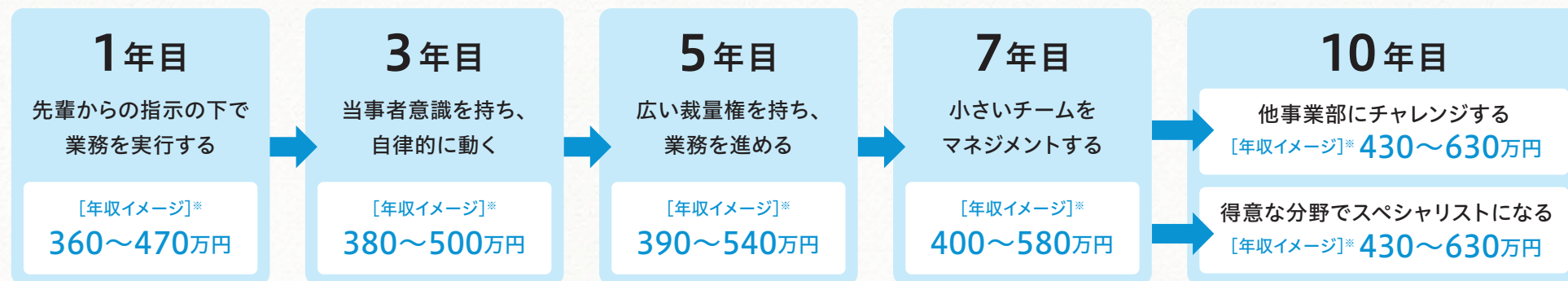
5 ココを 知って!! SDGs時代に必要とされる リサイクル事業

岡本グループは北海道と茨城でリサイクル事業を展開し、建設現場で発生したコンクリートやアスファルト廃材を破碎・選別して道路の“路盤材”として再利用しています。資源を捨てずに循環させるこの取り組みは、環境負荷の低減や循環型社会の実現に直結する、**今後ますます重要度が高まる事業領域**です。インフラを支えるだけでなく、未来の街づくりに必要とされる分野で活躍できる。そんな社会性の高い仕事、ここにはあります。



ステップアップしながら、長く活躍できる環境

年収は、最終学歴に加えて入社後の成果や取り組み、習得したスキルなどを総合的に評価して決定するため、個々の社員によって幅があります。
努力や成長が正当に反映される制度のもと、自分の頑張りが将来の収入につながる環境です。



※年収イメージは「基本給+賞与(平均)+各種手当+想定残業代」より算出しています。

安心して働ける充実の福利厚生

work life balance
1

年間
休日 **120**日以上

土日祝+お盆・年末年始の長期休暇で、**仕事とプライベートのメリハリをつけやすい環境**です。趣味や家族の時間もしっかり確保できます。

work life balance
2

社員寮完備(実質無料)

本社から車で約10分。独身者向け寮に**実質無料*で入居可能**。家賃がかからず駐車場完備(無料)により、毎月のお給料をもっと自由に使えます。 ※住宅手当との相殺

work life balance
3

キャリア支援

定期面談で、キャリアや働き方の希望を経営層に直接伝えられます。**異動・転勤の有無なども柔軟に調整可能**。ライフステージに合わせて働き方を選べます。

work life balance
4

教育・研修

新入社員研修に加えて、グループ事業を学べるローテーション研修を実施。配属後も階層別研修や管理職研修など、**着実にステップアップできる制度が整っています**。

work life balance
5

資格取得支援

仕事に必要な資格の教材費・受験費用は全額会社負担。取得した資格は給与にも反映され、**“学ぶほど価値が上がる”環境**です。

work life balance
6

各種手当

住宅・燃料・子供手当など、生活を支える手当が充実。子供手当は1名につき月額14,000円(条件あり)。**家庭を持っても安心して働ける基盤があります**。



岡本ホールディングス株式会社



[会 社 概 要]

●社 名 岡本ホールディングス株式会社
●代 表 者 代表取締役社長 岡本敏秀 代表取締役副社長 岡本崇行
●本社所在地 北海道札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
●設 立 令和2年4月
●資 本 金 5,000万円

●社 名 岡本興業株式会社
●代 表 者 代表取締役社長 岡本敏秀 代表取締役副社長 岡本崇行
●本社所在地 北海道札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
●設 立 昭和38年7月
●資 本 金 5,000万円
●営 業 所 北海道砕石事業部: 浜益工場、南の沢工場、藤野工場、
浜頓別工場、浜頓別リサイクル工場
建設事業部: 札幌本社、浜頓別事業所、後志営業所、笠間営業所
生コン事業部: 札幌生コン工場
開発事業部: 石狩事業所
後志事業部: 岩内SS
茨城事業部: 笠間工場、日立工場、関本工場、高萩生コン工場

●社 名 大和建設運輸株式会社
●代 表 者 代表取締役 岡本崇行
●本社所在地 北海道札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
●設 立 昭和31年1月
●資 本 金 2,000万円
●営 業 所 岩内営業所

●社 名 北信産業株式会社
●代 表 者 代表取締役 岡本崇行
●本社所在地 北海道札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
●設 立 昭和23年3月
●資 本 金 2,500万円
●営 業 所 岩内営業所

●社 名 北海道生コン工業株式会社
●代 表 者 代表取締役 岡本崇行
●本社所在地 北海道札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
●設 立 昭和35年10月
●資 本 金 1,000万円
●営 業 所 岩内営業所

●社 名 真栄建設運輸株式会社
●代 表 者 代表取締役 岡本敏秀
●本社所在地 北海道札幌市清田区真栄3条2丁目9番7号
●設 立 平成4年1月
●資 本 金 3,500万円



製造・流通・販売のトータルパワー

岡本グループ

〒005-8585 札幌市南区真駒内本町1丁目1番1号
TEL 011-841-1435(代表)
<http://www.okamotogroup.co.jp>